

ファシリテータースキル

～実りある話し合いや会議を目指して～

○講座のねらい

住民参加型のものをはじめ、会議を実りあるものにするためには、異なった価値観や主張をもつ参加者の認識を一致させ、時と場合に応じて最適な合意形成を図っていくことが必要である。そのため、意見を意図的に「まとめる」のではなく、中立的な立場で参加者の発言を促進し、話の流れを整理することなどで、参加者全員が支持できる案をつくり出していく運営手法「ファシリテータースキル」を実践的に習得する。

○対象者

受講を希望する職員

○日 程

令和5年 1月16日（月）～17日（火）2日間

○会 場

自治研修センター（午前9時30分までに集合）

○予定人員

35名

○カリキュラム

○講 師

(株)自己啓発協会

太田 哲二



	午 前	午 後
1 日 目	(9:40～10:00) ・オリエンテーション (10:00～12:00) ・ファシリテータースキルとは ・基盤の設定：場を作りつなげる	(13:00～16:30) ・対話の調整 ・アイデアの発散と収束 ・構造化のスキル
2 日 目	(9:40～12:00) ・ファシリテーションが目指す合意形成 ・自治体における会議のポイント ・ワールドカフェを体験する	(13:00～16:00) ・実際のファシリテーションの演習と フィードバック ・行動計画 ・まとめ (16:00～) ・閉講

【令和元年度受講生のアンケートから】 ※令和2・3年度は研修を中止したため、前年度分を掲載

- 会議や検討会に参加する機会が多いため、ファシリテーションについて基礎を押さえておきたいと思い、また、ファシリテーターの役割をした際に「これでよかったのか？」と迷うこともあり本研修で実践力を身に付けられたらと思い受講した。
- 講師が常に笑顔で穏やかな口調なので、安心して受講できた。その姿がファシリテーターの神髄だと思った。自分自身も安心して本音を開示できるようなファシリテーターになりたい。
- 演習は億劫だと思っていたが、やってみると楽しく、メンバーが強力的であることがとても良かった。講師の話がわかりやすく、今まで億劫だった会議に工夫ができるような気がする。